

# 令和7年度 第4学年 学級経営案

男 14人 女 7人 合計 21人 担任 阿部 哲也

## 学校教育目標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く  
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子5つのすがた「あいうえお」  
あ 明るいあいさつ、大きな返事  
い いい聞き方、目、耳、心で  
う 美しい場所、もくもくそうじ  
え 笑顔の言葉、思いやり  
お 落ち着いた生活、守ろう時間

## 学 級 目 標

- 互いの意思を尊重し、思いやりをもって行動する児童
- 課題に主体的に取り組み、自力解決に向けて粘り強く考え抜く児童
- 何事もあきらめずに挑戦し、最後まで粘り強く努力を続ける児童

### 具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

目標する児童像	かしこな学力	1 反復練習によって、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。		
		2 宿題やテスト実施後のやり直しを徹底し、苦手の解消を図る。		
		3 自力解決の時間を十分に取り、課題の解決に向けて粘り強く取り組む意識を高める。		
		4 読書を推進し、活字に触れる機会を増やすことで、語彙力や読む力の向上を図る。		
	豊かな心	1 教師が児童のよさを認め、ほめる姿を積極的に示すことで、学級全体で互いのよさを認め合える雰囲気を作る。		
		2 普段の様子の観察や学校アンケートなどによって、いじめの未然防止、早期発見に努め、児童が安心して登校できるようにする。		
		3 気になる言葉遣いがあればその場ですぐに指導することで、児童の言語環境を整える。		
		4 学級活動の時間に、学級で起きた問題などを取り上げ、自分事として考えさせるようにする。		
教人援助特別支援教育	元気よく体	1 体力テストの結果をもとに、課題の克服に向けた補充運動を計画的に取り入れ、体力の底上げを図る。		
		2 給食の時間等に食育を計画的に行い、食に関する意識を高める。		
		3 テレビやゲーム等の時間、就寝時刻、朝食など、生活リズムについて児童の実態を把握し、養護教諭と協力しながら保健指導を計画的に実施する		
	郷土愛	1 地域の方との交流の機会を大切にし、ふるさとのよさを実感させる。		
		2 総合的な学習の時間で、町内を流れる幸野溝や自然の豊かさにたくさんふれさせ、地域への関心を高める。		
	1 I C T機器を効果的に活用して、伝えることを視覚化・焦点化する。			
	2 交流学習の中で、支援学級の児童が活躍できる場を計画的に設定する。			

学期評価 (達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成)